

# CHIBA MAKUHARI ROTARY CLUB



## 千葉幕張ロータリークラブ週報

第1656号 2025年6月17日 天候 晴れ 写真 海老原正志 執筆 植草和典 編集 事務局

### 2024-25 永野会長年度 最終例会



#### ☆☆ 今期を振り返って ☆☆ 会長 永野知英



私は今年、会費見直しを提案し、財団年次寄付目標150ドルを全会員の協力で達成できました。米山寄付も全員の協力で目標を達成できました。PPS（ポリオプラス支援）も9名増え12名にすることができ、来年以降も継続を願っています。奉仕事業では、納涼例会に青少年交換生を招待、青少年支援につながりました。親子夏祭り、財団セミナーでの講演、響の杜学園の子どもたちとの活動、フィリピンでの遊具施設贈呈も実施。地区内外のつながりも強まり、国際奉仕への意識が高まりました。アートフレンズ展も約1000人が来場し、幕張らしさを示す一大事業を無事にやり終えて安堵しています。札幌での蘆洲との合同例会及び日台親善会議も大きな経験でした。今期を振り返り、課題は参加者の偏りで、会員にはもっと奉仕活動に参加してほしいと思います。奉仕を通じて仲間と関わり、やりがいを感じてもらえるはず。最後に、日々の書類作成などを支えてくれた事務局に深く感謝します。1年間ありがとうございました。

#### ☆☆今期を振り返って☆☆ 幹事 富山保昭



皆さんこんばんは。今夜、出かけに妻から「ずいぶん派手なネクタイね」と言われ、今日は最終例会だから少しは目立とうと

思ったと話したら、「1年間ご苦労様」と労いの言葉をもらい、少しは理解してくれていたのかなと感じました。この1年幹事として、目に見えないクラブ運営の裏方の仕事に携わり、支える側の苦労とやりがいを実感しました。これも会員の皆様、そして関さんをはじめとする皆さんの支えがあつてこそであり、深く感謝申し上げます。個人的には、例会と行事への全出席ができたことが一つの成果だったと思います。1年前の就任挨拶で話した「不易流行」、変えてはいけないものと、変えるべきものを見極めるという言葉の通り、ロータリーの理念は守りつつも、時代に合わせたDX化やペーパーレス化も必要だと感じました。自分にどこまでできたかは課題ですが、次年度の放生会長や高橋幹事にはさらなる発展を期待しています。この1年、何とかやり遂げることができたのも、皆様のご協力のおかげです。本当にありがとうございました。

#### ～現次期会長幹事バッチ交換式～

放生新会長 高橋新幹事 次年度よろしく願いいたします！！



## \*\*懇親会\*\*



### 私とロータリー

#### 会報委員長として

何年かぶりに会報委員長をさせてもらった。今期は、皆さんに読みやすい会報づくりを目指して取り組んだ。まず、記事の字数を500~600字に制限した。これには生成AIが大いに役に立った。音声の録音データを文字に直し、それをチャットGPTに圧縮してもらうのだ。かつて、こんな便利なツールが誕生するとは夢にも思わなかったことだ。それから、自分のロータリーの思い出や学んだことを紹介してもらう「私とロータリー」というコーナーをつくり原稿を募集した。アイデアとして面白かったが、続かなかった。やはり文章を書くことは、面倒なことだったかもしれない。それでも、20件の皆さんの思いを会報に残すことができた。会報を毎回編集するのは手間がかかる。事務局を始め委員の皆さんの協力がないと難しい。皆さんの協力に感謝したい。

植草和典

### 《ニコニコBOX》

永野知英会長、富山保昭幹事

始平堂玄昌、上野卓爾、新倉多久磨、山村和子、吉田広行、植草和典、寺川典秀、宮本和夫、前橋和郎、原啓介、尾形文貴、岩館正雄、原秀明、放生知晃、山田裕久、萬燈知永子、海老原正志、鈴木達矢、小川 剛、行方孝一郎、高橋潤一、岩井田晴信、川上良子、長谷部浩

6/10 合計¥145,000 年度合計¥1,097,000

#### 出席率

日付	会員数	欠席	出席	出席率
6/17	30	全員	登録	100.00 %
6/3	30	9	21	70.00%(確)



会長 永野 知英 会長エレクト 放生 知晃  
幹事 富山 保昭 次年度 幹事 高橋 潤一  
会報委員長 植草 和典

例会場 TKP 東京ベイ幕張ホール

Tel: 043-296-1112

事務局 〒260-0027 千葉市中央区新田町 12-1 トーシン千葉ビル 7F

Tel: 043-245-3206 Fax: 043-245-7525

E-mail :makuhari-rc@niik.jp HP: <http://makuhari-rc.jp>